

帯広市強靱化計画における現行のリスクシナリオ

カテゴリー	起きてはならない最悪の事態
1 人命の保護	1-1 地震等による建築物等の倒壊や火災などに伴う死傷者の発生
	1-2 土砂災害による死傷者の発生
	1-3 市街地等の浸水に伴う死傷者の発生
	1-4 暴風雪及び豪雪による交通途絶等に伴う死傷者の発生
	1-5 厳冬期の避難体制等の未整備による被害の拡大
	1-6 情報連絡体制の不備、途絶による死傷者の拡大
2 救助・救急活動の迅速な実施	2-1 食料・燃料等の供給停止
	2-2 消防、警察、自衛隊等の被災等による救助・救急活動の停滞
	2-3 保健・医療・福祉機能等の麻痺
3 行政の確保	3-1 行政機能の低下
4 ライフラインの確保	4-1 エネルギーの供給停止
	4-2 食料の安定供給の停止
	4-3 上下水道等の機能停止
	4-4 市外との基幹交通及び地域交通ネットワークの機能停止
5 経済活動の機能維持	5-1 サプライチェーンの寸断等による経済活動の停止
6 二次災害の抑制	6-1 農地・森林等の被害による国土の荒廃
7 迅速な復旧・復興	7-1 災害廃棄物等の処理や仮設住宅の整備等の停滞による復旧・復興の遅れ
	7-2 復旧・復興等を担う人材の不足

帯広市強靱化計画における新たなリスクシナリオの概要

カテゴリー		想定されるリスクシナリオ（例）
1	人命の保護	・地震による建物の倒壊等による死傷者の発生等 ・土砂災害、洪水、暴風雨（雪）による死傷者の発生等
2	救助・救急活動等の迅速な実施や避難生活環境の確保	・被災地における医療等の機能麻痺等 ・避難所の劣悪な避難生活環境等
3	行政機能の確保	・行政機能の低下等
4	経済活動の機能維持	・サプライチェーンの寸断等による企業活動の停滞等 ・食料等の供給停滞に伴う市民生活等への影響等
5	情報通信網や電力等ライフライン、交通ネットワークの確保	・通信障害等による情報収集・伝達の不備等 ・ライフラインの機能停止等
6	迅速な復旧・復興等	・災害廃棄物処理の停滞等 ・人材不足等